

ありば

「バリア」の逆は「ありば」。
 バリアフリーな社会を築くために、本誌はバリア反対!の意を込めて、「ありば」というタイトルにしました。
 みんなに住みよいまちを、みんなで作るために。
 人と人のバリアフリーコミュニケーションをご紹介します広報誌、それが「ありば」です。

VOL. 39
 2020



表紙／青い海のなかまたち
 瀬崎 幸哉(せさき ゆきや)さんの作品

2019年に開催された、第66回県美展で、ハートフルの部・知事賞を受賞した瀬崎 幸哉さん(41歳)。幾何学模様を基調とした、想像力をかきたてられる生き物たちの姿に、美しさを感じる作品です。色鉛筆を重ね塗りしてできた鮮やかな色は、瀬崎さんが長年取り組んできた表現方法。色鉛筆という画材の印象を大きく覆す色彩に圧倒されます。

CONTENTS

[特集]
 高次脳機能障害って何だろう?
 ~正しい理解と支援のために~ **PAGE 1**

ありばヒューマンドキュメント
 染川 眞喜代さん **PAGE 3**

ありば通心
 農業生産法人
 株式会社 南風ベジファーム **PAGE 4**

ハードルを越えて
 満尾 祥一さん **PAGE 5**

バリアフリー最前線
 鹿児島西警察署
 心の輪を広げる障害者理解促進事業 **PAGE 6**

鹿児島県からのお知らせ
 ・鹿児島県身障者用駐車場利用証制度
 (パーキングパーミット制度)
 利用証更新のお知らせ
 ・毎年4月2日は「世界自閉症啓発デー」、
 4月2日~8日は「発達障害啓発週間」です

